

県連 早池峰山とみちのく潮風トレイル2019年10月4日～7日 1917m 岩手県

参加者14名（宮古、浄土ヶ浜、北山崎、大船渡 碁石海岸 気仙沼） 天気 曇り 雨で不安定
10月5日早池峰山 6:00～8:40 山頂 9:00～10:45 小田越 11名全員登る 4名宮古駅で合流
朝6時00小田越登山口出発 しらびその樹林帯の木道歩きを30分ほどで森林限界になる。

明るくなり登山道は蛇紋岩の岩場歩きが延々と続く。早池峰山は百名山で

登山口に環境のため携帯トイレが販売してあり、登山道には自然保護のためロープが張られている。

また花の百名山で、夏にはハヤチネウスキノソウ(日本のエーデルワイス)と呼ばれ色とりどりの

高山植物が咲き乱れ、数多くのハイカーで賑やかになるそうです。高度を上げると 遮るものがなく
風がまともで、強風が吹き荒れ 一瞬歩けなくなる。さらに前日の雨で 岩が濡れていて滑る。

天狗の滑り岩付近は特に急登りでロープと鉄製の梯子が二本かかっている。ここも風と滑りやすいし、
足場が悪く、慎重に登る。5合目の御金蔵、ハイマツ、蛇紋岩を過ぎると(紅葉には早い)剣が峰の

分岐で赤い神社の屋根が見えお花畑(夏場)の木道を行くと早池峰山の山頂だ。 **写真①**

10年ほど前には河原の坊から登った記憶がありました。展望はガスで霞すんで遠望できず、

下山も強風と滑りやすい岩場で苦労しながら小田越につく。周りの紅葉が癒してくれた。

浄土ヶ浜～潮吹き穴～休暇村宮古14:10～16:30 昨年きました浄土ヶ浜レストランで昼食

みちのく潮風トレイル約4キロ 海岸線(三陸海岸)標高差100mの道をかなりのアップダウン

を繰り返す。目的地の潮吹き穴で休憩と見物(迫力に)かける。あと1キロのトレイルをひたすら

歩く、まさしく海のアルプスで、やっとの思いで休暇村に着く 来ているはずのバスがない

(手違いで)2時間後に到着する。19:30頃宿舎の北山崎シャクナゲ荘到着しました

10月6日(日)雨 8:20～10:30 12:30 発～鶴の巣断崖

写真②

朝から小雨でガスで視界が悪い バスで少し移動しトレイル開始ネダリ海岸沿いの岩場その上に

並ぶアカマツ 浜辺のわかめ、昆布、女性たちが散策していました。潮風トレイルの美しさを満喫。

眺めはガスで霞んでいました。その後宮古に戻り、魚市場で買い物し碁石海岸の宿舎(海ほたる)

17:30 予定通り到着 とても感じがよくきれいで設備、料理も大変良かった。その後の懇親会

お酒を飲みながら和気あいあいで交流の場になりました。

10月7日(月)雲空のち小雨 8:20～11:30 11:40 発 帰路へ熊谷 21:00 川越駅 22:00 着解散

本日もバスで20分ほど移動し**最後のトレイル穴通磯(絶景スポット)写真③**から海岸線の

岩の絶景を眺めながらのみちのく潮風トレイルの醍醐味です。またこのトレイルを完成した人々に

感謝しています。道はさらに続き碁石海岸のインフォメーションセンターに立ち寄り説明を聞き

見どころの雷岩、波が雷鳴のような音が響くその隣の渓谷のような乱ぼう谷、等迫力満点で

最後の碁石海岸岬の灯台(今は使用していません)を経て海ほたる着 そして帰路へ。

* 今回の自然保護担当の瀬下さん 企画、バス、トレイル 宿舎 日程 すべて

やり遂げました。県連の各団体、クラブの皆さんの参加の協力をお願いします。！！

参加者が多ければそれだけ大変ですが、各自の参加費用が安くなりますが、親睦はさらに

深まります、また会、個人ではいけないと思いますがいかがですか！ 峠山の会 高橋利男

